



都議会公明党 東京都議会議員 加藤まさゆき通信

2017年
新年号

平成28年東京都議会第4回定例会報告(会期:12/1~12/15)

第4回定例会では、知事提出議案の全43件が可決・承認されましたが、平成27年度決算では公営企業会計決算の一部(中央卸売市場会計決算)が不認定となりました。都議会公明党は、代表質問等を通じて教育費の保護者負担軽減や、「2020年に向けた実行プラン」の策定などで具体的な提案・質疑を行いました。主な内容を紹介します。

中央卸売市場会計決算を不認定! 【都政改革のための議会改革推進を表明】

本会議&公営企業
会計決算特別委員会



12月5日、平成27年度の公営企業会計決算特別委員会が開かれ、都議会公明党は、都中央卸売市場会計決算の採決に先立ち意見を表明。27年度の予算審議の際、都側が豊洲市場の敷地全体に盛り土を実施したと説明していたのに対

不認定は20年度一般会
計決算に続き2度目

とを指摘し、「認定できない」と反対しました。その結果、採決で可否同数となり、藤井委員長(都議会公明党所属)が反対し不認定となりました。

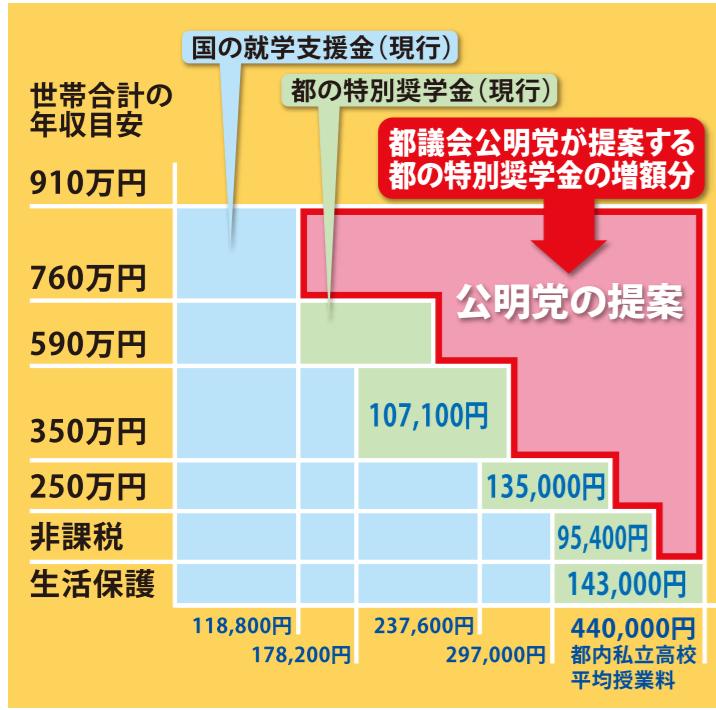
続く12月15日の本会議でも、都議会自民党を除く各会派が都中央卸売市場会計決算に反対しました。不認定となり、都側の道義的責任が問われるようになりました。不認定という事態は、新銀行東京への追加出資を巡る問題で、平成20年度の一般会計決算に続き2度目となります。

全く異なる予算執行は認められない
予算説明(敷地全体に盛り土実施)と

し、10月28日の同特別委員会では、予算の説明とその執行状況が異なっていたことを市場当局が認めたこ

とを指摘し、「認定できない」と反対しました。その結果、採決で可否同数となりました。

東京の私立高校の授業料と支援制度



私立高授業料無償化を求める

て都議会公明党は、知事提出の全議案に賛成し、日本共産党都議団提出の条例案に反対する立場を表明。中央卸売市場会計決算について、不認定とする理由を改めて主張するとともに、食の安全・安心を第一に問題解決に取り組み、「都民に分かりやすい情報発信を徹底すべきだ」と主張しました。更に都内においては約6割の高校生が私立高校通学世帯であることから、都独自の支援の必要性を

訴え、今後創設される給付型奨学金の支給基準を国の就学支援金と同じ世帯年収910万円未満まで引き上げ、入学支度貸付金(無利子)も現在の20万円から25万円に引き上げよう求めました。

最後に「都政改革を進めることには議会改革も必要」とし、①議員報酬の削減、②政務活動費の削減、③費用弁償の撤廃を推進していく立場を表明しました。

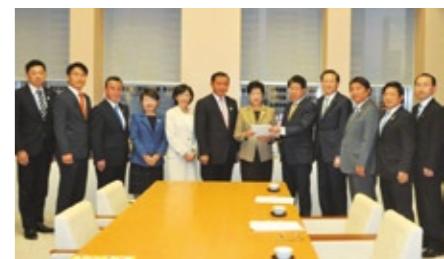
まちのバリアフリー化加速など 約80項目を提案



都議会公明党が 主張した主な内容

- 1 「シルバーパス」については、都が出資する団体が管理運用する多摩モノレールのほか、新交通ゆりかもめなどの路線にも適用を拡大する。高齢者の運転免許自主返納を促すための制度の構築など。
- 2 保育人材確保に向け都独自の加算と認証保育所利用者負担の軽減。婚活支援と「子育て世代包括支援」の構築など。
- 3 誰もが安心して生活・移動できる「世界一のバリアフリー都市」の構築へ、都内全鉄道駅でのホームドア設置に向けた計画策定。都内全域に視覚障がい者用音声付信号機の設置。リフト付車両が駐車場に入る高さを確保するため東京都建築安全条例の見直しなど。
- 4 首都直下地震や、大規模水害対策強化のほか、道路陥没を未然に防ぐために都内全域での路面下空洞調査の実施。都防災会議への女性委員の登用拡大や「女性の目線から考える防災ブック」の発刊など。

12月6日、都議会公明党は小池都知事に対し、都が28年内にまとめる「2020年に向けた実行プラン」の策定に関する提言を行い、東京改革に向け、同プランに盛り込むよう訴えました。これらに対し小池都知事は、要望に理解を示し「実行プラン」に書き込めるようにしていく」と答えました。



トピックス



申入れする加藤まさゆき都議ら

公社住宅の防災組織にAED設置へ
自主防災活動の促進に向けて申入れ

12月2日、安井都住

宅供給公社理事長に対し、居住者の互助によ

る防災力向上のため救

護用AEDの設置が進

むよう、購入費用など

への助成を行い防災活

動への支援を強化する

よう要望しました。

これに対し公社側は、「自主防災組織の拡大に努めたい」として支援強化に取り組む考えを示しました。

12月15日の本会議で、伐採予定のイチヨウ51本のうち、この「千代田区内の都道『白山通り』の街路樹の取り扱いに関する陳情」が議題となり、都議会公明党は「委員会で否決された陳情を趣旨採択すべき」と主張して意見付採択の動議を提出し、都議会自民党を除く賛成多数で採択されました。

※都が東京五輪のマラソンコースになる白山通りの一部区間で無電柱化

※白山通りの銀杏並木

を進めるため、伐採予定のイチヨウ51本のうち、これまでに24本を伐採したとして、残る27本の伐採を急に行わないよう求める陳情

訴え、今後創設される給付型奨学金の支給基準を国の就学支援金と同じ世帯年収910万円未満まで引き上げ、入学支度貸付金(無利子)も現在の20万円から25万円に引き上げよう求めました。

最後に「都政改革を進めることには議会改革も必要」とし、①議員報酬の削減、②政務活動費の削減、③費用弁償の撤廃を推進していく立場を表明しました。

ご意見、ご要望をお寄せください。▶都議会公明党



東京都議会議員 加藤まさゆき

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-5-8-401 STビル第2 TEL.03-5809-7860 FAX.03-6730-1666

「2020年の実行プラン」策定で 小池都知事に提言

